

塩川食育通信

5月給食の目標 食事のマナーを身につけましょう

献立のねらい 子どもの日と行事食を考えましょう

5月1日(火)



今日は、一足早い子どもの日お祝い
献立です。
子どもたちの
健やかな成長を
お祝いしましょう。

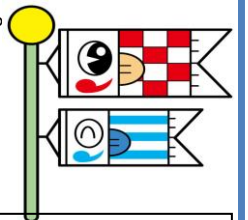


お祝いには、縁起物を食べる風習があります。

柏餅： 柏の葉は新芽が育つまでは古い葉が落ちないため、子孫繁栄（家系が途切れない）といわれて、縁起を担いだものとされています。

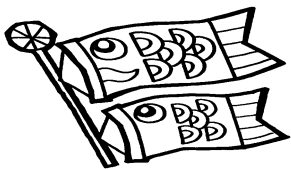
鯉を形取ったオムレツ： 鯉は、滝を登っていくほど、元気のある魚なので、それにあやかって、元気の良い子どもに育つように。

若竹スープ： わかめと竹の子が入ったスープ。わかめは、若い芽竹の子は、成長が早く、まっすぐに伸びる竹をイメージした具材にしたスープです。



給食クイズ

こどもの日で、食べ物以外で欠かせないもの
といえば、なんでしょう？



子どもの日こんなこと知っていた？

5月5日は端午の節句
答え「こいのぼり」「しょうぶ・よもぎ」

こいはザアザアと流れ落ちるたきを登って、りゅうになると思われていた魚です。

男の子がこいのように、元気に育ってほしいと願って、こいのぼりをたてるのです。

昔、病気や災いは鬼が運んでくると思われていました。そこで、「たんのせつく」には鬼がきらう、しょうぶやよもぎの葉を、のき先にかざったりして、こどもが病気をせず元気に育つよう願ったのです。

